

2022年8月

| 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|-----|--|--|--|--|---|---|
| 14 | 15 08:50 日本第2四半期GDP 11:00 中国鉱工業生産 21:30 ニューヨーク連銀製造業景気指数 | 16 21:30 米国建築許可件数 21:30 米国住宅着工件数 | 17 05:30 API週間原油在庫 15:00 英国消費者物価指数 21:30 米国小売売上高 23:30 EIA原油在庫量 | 18 18:00 ユーロ圏消費者物価指数 21:30 フィラデルフィア連銀製造業景気指数 21:30 米国失業保険申請件数 23:00 米国中古住宅販売戸数 | 19 08:30 日本消費者物価指数 15:00 英国小売売上高 | 20 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグカウント 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグ稼働数 04:30 CFTC原油ネットポジション |
| 21 | 22 | 23 22:45 米国製造業PMI 23:00 米国新築住宅販売戸数 23:00 リッチモンド連銀製造業指数 | 24 05:30 API週間原油在庫 21:30 米国コア耐久財受注 23:00 中古住宅販売保留指数 23:30 EIA原油在庫量 | 25 21:30 米国失業保険申請件数 21:30 米国GDP(前四半期比) | 26 21:30 米国コアPCE物価指数 21:30 米国個人所得 21:30 米国個人支出 | 27 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグカウント 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグ稼働数 04:30 CFTC原油ネットポジション |
| 28 | 29 | 30 08:30 日本失業率 23:00 米国消費者信頼感指数 | 31 08:50 日本鉱工業生産 10:30 中国製造業PMI 18:00 ユーロ圏消費者物価指数 | | | |
| | | メモ ・8月前半の原油価格は、月初の米中の経済指標が低調であったこと、OPECプラスが日産10万バレルの追加生産で合意したこと、米国の原油・ガソリン在庫が増加したことから上値重い展開となった。 ・しかし、米国雇用統計、中国の貿易収支等が好調との発表があり、加えてIEAが11日発表した月報にて2022年度の原油需要見通しを日量32万バレル上方修正したことからWTIで90ドル台半ばまで値を戻した。 ・今後も強弱入り混じる展開となり、上値下値ともに重い状況が続く見込み。 | | | | |